



新規受託項目

謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のお引き立てを賜り厚くお礼申し上げます。
この度、下記項目につきまして、検査の受託を開始いたしますのでご案内申し上げます。

謹白

記

● 項目名

● AMH（抗ミュラー管ホルモン） / ECLIA 【検査項目コード：13182】

受託開始日 2021年4月1日（木）ご依頼分より

AMHは、形質転換成長因子 β (transforming growth factor- β : TGF- β)ファミリーに属する二量体の糖タンパク質で、女性では直径6mm程度までの比較的早期の胞状卵胞に存在する顆粒細胞によって活発に産生されますが、直径8mmを越す時期からその産生は低下します。また、AMHは胎生期より産生され、思春期に最高濃度に達したあと加齢に伴い徐々に減少し、閉経後には検出されなくなります。血中のAMH値は前胞状卵胞と小胞状卵胞の数を反映すると言われており、卵巣予備能の評価として有用であると考えられています。

この度、ロシュ・ダイアグノスティクス株式会社製ECLIA法試薬によるAMH検査の受託体制が整いましたので受託開始をご案内いたします。

本検査は生殖補助医療に用いられている調節卵巣刺激法(COS)の治療方法とその効果予測の補助に有用とされています。(保険未適用)

裏面に続きます



より正確に！
より迅速に！
地域に密着した検査体制
<http://www.city.gifu.med.or.jp/kensa/>

登録衛生検査所
一般社団法人
岐阜市医師会臨床検査センター
電話 058-255-1040

受託要領

検査項目コード	13182
検査項目名	AMH/ECLIA
統一コード	4F100-0000-023-053
検体必要量	血清 0.5mL
容器	① → S-1
検体の保存方法	冷蔵
所要日数	3 ~ 4
検査方法	ECLIA法
基準値	男性：0.77~14.50 女性：20~24歳 2.00~12.50 25~29歳 1.95~10.70 30~32歳 0.64~14.20 33~35歳 0.89~8.31 36~38歳 0.40~6.92 39~41歳 0.11~7.26 42~44歳 0.07~4.13 45~49歳 1.52以下
単位	ng/mL
報告範囲	0.01未満~最終値
報告桁数	小数第2位
検査実施料/判断料	未収載

【検査方法の参考文献】

浅田義正, 他: 医学と薬学 72, 109-118, 2015.